（第二版）（原稿聖書）（昭和七年九月五日第三種郵便物認可）　昭和七年十一月二十三日

臺灣日日新報　夕刊

十一月二十二日

錢貳部一價定

東京支局　大阪支局　花蓮港支局　高雄支局　臺南支局　臺中支局　基隆支局　臺北市臺北州新聞社

木山標記本店　大阪住吉區アベノ橋四　電話代表天王寺六五一

滿洲問題を俎上に
聯盟理事會の幕開く

全世界注視の檜舞臺で
松岡代表の堂々たる獅子吼

【ゼネバ二十一日發通】聯盟理事會の國際聯盟第六十九回理事會は聯盟退、か日本退くか世界の視聽を集め二十一日午前十一時二十分（日本時間午後七時二十一分）開會された、組織は第一段高き馬蹄形のテーブルには議長デ・ヴアレラ氏中央に座しドラモンド事務局長その右に座し議長を輔くこの二人の左にランクール氏、アロイジ男（伊）フォンソイラート男（獨）右側にサイモン英外相、松岡帝國代表並び非常任理事國各代表は馬蹄形の兩端に近く十字に流れ支那側は顧維鈞を代表とし顏惠慶輔佐役として控へた、傍聽者は二名を増し六名を置く、松岡代表は長岡大使に導かれ各國代表と握手を交はし入場、部屋撮ふや非公開會議開かれ議事日程の承認、事務局關係の人事其他の事項の承認が濟み議長公開を宣するや守衛の開扉を待ち兼ねた記者傍聽者が入場、館内滿員となつた、例に依り議長の記念撮影をなした後、議長デ・ヴアレラ氏は起つて先づ最近不幸の死を遂げた米國の聖者チャールス・ヒー・ハウン氏に對し哀悼を捧げたる後愈々滿洲問題の討議を宣するや共にリットン調査團が如何にして組織されたかを述べ左の如く挨拶した

議長の挨拶

余は茲に理事會を代表してリットン調査團に對し深厚なる謝意を述べる、調査團は最もよくその使命を果した、然してその報告書は全委員の全會一致をもつて提出されたものである、然して余は今回の委員會組織に當り甚だ遲延したことを遺憾とする

余は茲に理事會を代表してリットン調査團に對し深厚なる謝意を述べる、調査團は最もよくその使命を果した、然してその報告書は全委員の全會一致をもつて提出されたものである、然して余は今回の委員會組織に當り甚だ遲延したことを遺憾とする

松岡代表演說中の光景

新國家を滿洲人民の自發的獨立運動の結果なりとする日本の自己陶定は恐らくゼネバでは通用すまい、要するに日本の意見通りがもし通ふか支那側の反駁が肯定されかその時期は迫つてゐる、日本は聯盟の審判を待つのみだ

國民政府の對聯盟策

【南京二十一日發電通】財政部長宋子文は聯盟會議と共に外交部長顧維鈞の代表部より電報あり次第特別委員會を開き方針を決定する

火を吐く熱辯に各代表熱心に傾聽

顏を赤らめたリットン卿

松岡代表演說中の光景

【ゼネバ二十一日發電通】松岡代表は二十一日の聯盟に當り特に聯盟の態度を執つて聯盟を待ち一語一語に熱かに聞き比べたが流石にオレゴン大學で鍛へた英語だけに場の隅迄徹底し正に全世界に呼掛くるの概があつた、氏の聯盟に對する遠慮水を打つた如くなを聯盟すると共に、聯盟代表は

ボイコットは支那の正當なる自衛的方策

日本の大陸政策は世界征服への階段

顧支那代表の演說

【ゼネバ二十一日發電通】國聯總會第十一會年議第十分鐘頃、直ちに支那代表顧維鈞の演說に入る。顧の演說は、ボイコットが自衛行動なる旨を闡明せるに外新味なく、聽衆だれ氣味なる

演說內容

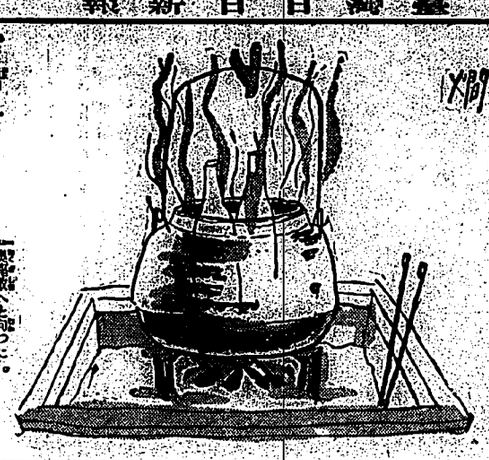
は、リットン報告に對し、余は何ら意見を發表せざるべからざるも、其の中に、松岡代表の演說

續殘月譜 (49)

志乃田廸司作
清水三重三畫

留守の間に (一五)

「おい、聞いたか」
「まったく」
と平太が合槌を打った。
「あの天利さまが、矢っ張り正眞正銘の番衛さまのお父さんだと云ふ」
「信じもんちゃ、番衛さ大將の、しっかりしてるのも無理はねえ」
すると、千一が。
「おい、さっき思ひ出したか？」
「何を？」
と平太が解の顔をした。
「何と顔ふのちゃ、欲みたい、欲み欲みたいとか——」
「へん、おさやかれ、廻突打ちになったってな、お谷御御かいい御だ」
「おまへなんか、何だか解るもんかい」
「大きなお世話ぢゃ、尊に新の顔を解らない」
「ちぇ」
「お谷御御さ」
「又、綺めやかった、嬉しいとでもいふんぢゃらう、今夜の御は床ちちっつ又、茶化す、さうぢゃない、お谷御御も立派ぢゃが、今夜来たに、あの鯖さん、藏三さんとゆるお内儀さん、いい御御だなあ」
「うん、まったくだ」
「お谷御御より獣等さんと」
金作が千一の肩を叩いた。
「どうぢゃ、宗吾を捜へたかい」
「捜へたいと」
千一、しみじみ云ふ。
「お内儀さんちゃ仕様があるまい」
「ちゃで、聞つちゃよる」
「御付け」
「この野郎、知て聞きしいと」
平太は笑って。
「時に、真さは、どうしたい？」
「おおかたへん、いい御御にやってけつかる」
「お獣等御は欲めるでな」
金作、ゆうり、と唾を出した。
「それに、ゆっくり、お谷御御の聞もなるし」
千一が笑ましさに云った。
「そうさ、鯖の、時人のお内儀さんの聞が見えるし」
「とにかくれ！」



「お内儀さん」
「又、綺めやかった、嬉しいとでもいふんぢゃらう、今夜の御は床ちちっつ又、茶化す、さうぢゃない、お谷御御も立派ぢゃが、今夜来たに、あの鯖さん、藏三さんとゆるお内儀さん、いい御御だなあ」
「うん、まったくだ」
「お谷御御より獣等さんと」
金作が千一の肩を叩いた。
「どうぢゃ、宗吾を捜へたかい」
「捜へたいと」
千一、しみじみ云ふ。
「お内儀さんちゃ仕様があるまい」
「ちゃで、聞つちゃよる」
「御付け」
「この野郎、知て聞きしいと」
平太は笑って。
「時に、真さは、どうしたい？」
「おおかたへん、いい御御にやってけつかる」
「お獣等御は欲めるでな」
金作、ゆうり、と唾を出した。
「それに、ゆっくり、お谷御御の聞もなるし」
千一が笑ましさに云った。
「そうさ、鯖の、時人のお内儀さんの聞が見えるし」
「とにかくれ！」

「ああ！あの時分は、お谷御御はそれでも、千、千一と云ってくれた」
「今ちゃ、獣も引っかけないか」
「うん」
千一、しょん惜りした。
「おい千公、そんな所で、獣しして居ると、獣御利を持って行けちゃ、とっ獣めるぞ」
「ああ」
気のない返事で、千一は、獣利を持って、矢ひの獣の巻いて居る獣数へと向った。

臺灣公開欄

道德的世界觀の再檢討

素木生

◇本欄は廣く各氏の諸子氏に對する反駁論を歓迎して一言述べさせて頂きたい。極めて簡單にしか述べられないのを遺憾とする。洋子氏に就いては道德的世界觀を是認する曖昧な觀念及唯物史觀が勞働者の利益（でなく武器である）等の矢言を貰めたい。又井出氏は全然觀念論者であって唯物論の何たるかを解しない事は物質と精神との關係に疑を懷き人生に忠實なる氏若らしかも問題を提出した事を見ても判ることと思ふ。

◇此論旨は兩方に弁證的に見た唯物史觀なるものが正しく理解されて居ない事に原因する。此處ではフォイエルバッハ及其以前の自然科學的唯物論を論じられて居るやうであって前はは不具の唯物論を論ずる結果種々の矛盾や誤解が生じた事と思ふ。然し單なる唯物論は既に批判されて居ます。

◇此論は唯物論の立場に立つ者は、人間の思想は物質の反映であるとの見解を採る。人間の思想は物質の反映であるとの見解を採る。人間の思想は物質の反映であるとの見解を採る。

漢文臺灣日日新報

聳動世界之視聽
聯盟理事會開會
松岡帝國代表演說

二十一日齊府電。檢討報告書之國際聯盟第六十九回理事會。聯盟退歐。日本退歐。聳動世界視聽。二十一日午前十一時二十二分（日本時間午後七時二十一分）開會。議事務局廣瑪之間馬蹄形桌後。議長麥麥納拉氏坐於中央。事務總長坐右。此二人左傍。文部氏。強路知男（忠風奴之男）德。右側桑文英外相。松岡帝國代表。並非常任理事國各國代表。近馬蹄形兩端作十字形。中國顧維鈞爲代表。顧惠慶爲補佐役。增速記者一名爲六名。松岡代表。由長岡大使將每國代表握手。入場全部低頭。非公開會議開會。承認議事日程。及事務局關係人事其他事項。議長宣言公開。傍聽關係者團傍聽者入場。即時滿員。依例全員起立拍彩。議長起告欲對最近遭難之英國學者陸國氏表示心。乃宣言討議滿洲問題。並速使敦調查團如何組織。

敦調如左。

議長敦禮（

余茲代表理事會。對於敦調查團。致深厚謝意。調查團克完其使命。然其報告書。乃全委員全會一致提出者。余以今回委員會組織甚敦爲感。希將來於聯盟勿如今回遲滯。速爲行動是幸。

批評昨年理事會所執議事方法。「示今回聯盟總會美國學者陸國氏表示心。乃宣言討議滿洲問題。並速使敦調查團如何組織。

敦調如左。

議長敦禮（

余茲代表理事會。對於敦調查團。致深厚謝意。調查團克完其使命。然其報告書。乃全委員全會一致提出者。余以今回委員會組織甚敦爲感。希將來於聯盟勿如今回遲滯。速爲行動是幸。

批評昨年理事會所執議事方法。「示今回聯盟總會美國學者陸國氏表示心。乃宣言討議滿洲問題。並須討議調查團報告書之意。該報告書所關。最初日本代表聞陳意見。次午後四時再開。望中國代表開陳意見。松岡代表。於午前十一時四十五分。演說如左

松岡帝國代表演說

松岡帝國代表。悠々不迫演說大要如左。

日本代表部。關於敦報告書。日本政府。提出意見書於理事會。我等以報告書。爲記述的文書就非推移。提供有價值之播導。然報告書。有日本得充全同意之部分的或全部的之處。我等感謝調查團之努力。然對中國情態。有稍以同意於同調查團之樂觀的意見爲感。如以我等見解論之。中國情態。

自華府會議以來。不獨一部。然滿洲原狀回復不可能之點。固爲同意。滿洲國存立以前之解決策。欲使極東全平態。陷於無秩序。致滿洲國民對於滿洲國政府信賴勁孫。助長中國策動。現出混亂無秩序狀態。事固明白。似此生命。遭逢軍隊軍艦。乃我等料想所不到處。決非異常狀態。又余特欲言及國民黨之過激思想。如不實同盟。學校之排外宣傳。列強雖否定國策。然欲採行手段之暴力。然欲提議國策遂行手段之不實同盟。日本亦以寬容態度。故諸列國中最被損害。遂以不實同盟惡化。進展及敵對行爲。日本對中國。無敵意惡。然日本政府。信任中國民黨非常誤認。然而中國民黨。不得謂正當軍事行動。雖非爆破事件之損害。不得謂微細。然報告書關事件。雖細。日本以滿洲問題。不許之聯盟者。有左記理由。即

一、日本之國民的感情。對滿洲問題。不許外國容喙。

二、若提起問題於聯盟時。因聯盟煩瑣手續。在得通時。滿洲之日本地位必深致覆沒。

三、因日本人及西歐人之心理的差異。日本人有悠々解決問題之希望。

四、然破壞點所不能期之時既到。事件不過向自然的進路而已。

第一、中華自一九一一年革命以來。迄今近于無政府混亂狀態。事態既如是。當視爲國家的崩潰。中華至今國而有永續性之中央政府。究極雖可能。其在何時。殊不能確斷。

第二、以此狀態。中華對外國人生命財產。不能十分保護。殊如近年。內爭深刻及國民黨對外國排行革命外交政策。其狀況益甚。

第三、因而諸外國。如于中華之治外法權租界駐屯軍維持。內水軍艦常駐。既于世界。纖維外的權力及特權行使。求見其例。

第四、在華有利益之諸外國各國代表。近馬蹄形兩端作十字形。中國顧維鈞爲代表。顧惠慶爲補佐役。增速記者一名爲六名。松岡代表。由長岡大使將每國代表握手。入場全部低頭。非公開會議開會。承認議事日程。及事務局關係人事其他事項。議長宣言公開。傍聽關係者團傍聽者入場。即時滿員。依例全員起立拍彩。議長起告欲對最近遭難之英

(一)　第一万一千七百二十號　(8月曜日)　臺灣日日新報　昭和七年十二月二十日　(郵便物認可第二種日本九月五日第一種郵便物)　(臺灣總督府)

臺灣日日新報

百二十共四ヶ月分
若園町新入町臺灣新報社
郵便振替北支一所行分
新聞料月割表
臺一十一八円一銭四厘
臺十六銭一八円四銭四厘

大スクープ王

第一附錄 小兒病百五十種の手當法を發表した二百頁の大冊

本年の病氣切の手當法

▲子供の罹り易い病氣全部を發表!!
▲豫防法も療法も看護法も發表!!
▲日本で初めての小兒病全集出來!!
▲コレさへあれば母は絶對に安心!!
▲二百頁の別冊附錄を無代で贈呈!!

大判陪錄 三大別冊 臺灣大評判の號

十二月の家事の上手な整理法

小兒病百五十種の手當法

警視廳主腦部を中心 泥坊に入られた人ばかりの座談會

年末は泥坊の被害の一番多い季節。どうしたら泥坊を防ぐことができるか。警視廳の主腦部の方々や被害者の方が發表された座談會で時節柄大評判です。

せんそくに悩む人々の療法座談會

掘出物を安く買ふ祕訣の公開

風邪引きを早く治す方法の發表

大辻司郎氏の漫談訪問記

▲片岡千恵藏と山田五十鈴
▲入江たか子の漫談漫寫

結婚して出世する婦人の人相判断法

第二附錄 赤ちゃん用の毛絲編物集

三十種の赤ちゃん物發表

第三附錄 防寒用の毛絲編物集

三十種の防寒用を發表!!

寶石入り流行帶留千箇贈呈

▲長篇脫地上の星座 牧逸馬
▲大衆說 曠野の果 大佛次郎
▲小說 主婦の年末 寺尾幸夫

新派女形 花柳章太郎の悲話

宿命哀話 バラく事件の眞相

東京神田 主婦之友社 (〇八一番振替)
五十錢 (送料八錢)
三大附錄つき

オイシイ
テクシ
デ・ジ
ンヨウフニナル
●のむならノーシン! 頭痛に苦痛な●
美味と滋養の合唱
若さと健康の舞踏
蜂ブドー酒
發賣元 近藤利兵衛商店

資生堂石鹸
御贈答用 金織美粧箱 (入打キ) 新發賣
キット喜ばれる 珍らしい美くしい金絲を着せた世界に初めての美術手箱
東京銀座 資生堂

チフス・赤痢にダイモール(常備豫防)
(販賣元 明治製藥株式會社)
(臺灣總督府)
(臺北市)
(臺灣)
(臺北)
(臺中)
(臺南)
(臺東)
(臺灣)
(臺灣)
(臺灣

理事會、責任を避けて問題を總會へ廻付か

松岡全權形勢を察知して 廿二日早朝から反對運動

十二理事國だけの委員會を開催か

大國は何れも控目な態度

【ゼネバ二十一日發電通】各國代表は我が意見書と二十一日の理事會に於ける日支兩代表の演說を研究した上、多角的私的會談を行ひ局面打開を試み、若し成らずば來週早々問題を總會に廻付し理事會としての責任を回避せんとの策に出づる形勢あり、松岡全權は二十二日早朝から各國代表を個別的に訪問し

一、顧維鈞の演說は事實を曲げ日本を譏りたるのみ

二、理事會が報告書と意見書との二大材料を手にしながら審議中ばに總會に移すことに反對す

との三點を力說し日本の主張のみが極東平和確立の一途である旨を强調する筈

【ゼネバ二十一日發電通】會議筋は今後も日本は會議に出席するが、ゼネバ二十一日發電通】本日の理事會は會議に出席しつゝ會議に於ける各國代表は日本の主張に對し夫々同情を拒否し支那は無條件撤兵を要求し夫夫態度を表明したが、聯盟には何十二理事國のみの委員會開かれる事になるだらうと見られる、併し大國が現に非常に控目な態度を持してゐる點は甚だ目に餘る所である

【ゼネバ二十一日發電通】二十二日の理事會に於ける日支兩代表の演說は研究した上、多角的私的會談を行ひ局面打開を試み、若し成らずば來週早々問題を總會に廻付し理事會としての責任を回避せんとの策に出づる形勢あり、松岡全權は二十二日早朝から各國代表を個別的に訪問し

一、顧維鈞の演說は事實を曲げ日本を譏りたるのみ

二、理事會が報告書と意見書との二大材料を手にしながら審議中ばに總會に移すことに反對す

との三點を力說し日本の主張のみが極東平和確立の一途である旨を强調する筈

聯盟と滿洲問題の解決

二二年の靜觀が安當で安全

一

滿洲問題に最後の解決を與へやうとする聯盟理事會は、既定の如く二十一日からゼネバにおいて開會となつたが、さて此の會議の推移如何は實に東洋に平和を齎すか或は遂るべき陰鬱な暗雲となるかの岐路であり、日本國としても其の全責命を賭しての緊張の極後的態度を以て臨んでゐるのだ。從て此の會議の成行きに全國民の視聽は閉じたが奏く發現したが聯盟は蓋し當然の事柄であらうと思ふ。

二

會議のプログラムは、例のリットン報告が中心となり之に對する日本の意見書、支那の抵抗書を參酌して理事會としての態度を決定するのであるが、理事會だけで此の重大案件の決定つかねとなると十九國委員會への付託問題も現はれて來て聯盟の內部において問題をコチらせるであらう。若し支理事會が手っ取り早く何等かの要領をきめ決定案を眞へ國聯總會の目標を明示するならば案外案外早く解のことも無くして感る種の途を辿つから開かれて來るかも知れない。而して此の感る種の途とは滿洲國の今後の運命を一年若くは三年位の期間において監視し其の成長振りを見屆けて後に解決方法を講ずるといふことだ。之なら苦にしてゐる聯盟の面目も維持され、日支共に所謂いき抜きも出來るといふものである。

三

唯だこの場合、聯盟が明確に認識してゐねばならぬことは、リットン報告の如き所謂「物證」を現實の滿洲において滿洲國地は勝じて無いといふことだ。さらでだに國威の弱る滿洲から日本軍を一兵の末まで撤退して支那だけで治安を維持しやうなどといふ理想は、眞ケ一日本が實成したとて到底實行はできない。又日本をして滿洲國の獨立を取消さうとか、國立した滿洲國に改めて支那の宗主權を認めるとかいふ無理な條件も絕對實現不可能であるとすれば、日支及び聯盟の三者間に正面衝突を避け聯盟としての面目をも維持し得る方法といふのは一定の期限を切り滿洲國を獨立するといふ外に從はないと信ずる。

四

滿洲を獨國の下に復活することの不可能なことは支那側自身も認めてゐるところ、然し同時に報告書結論の如く滿洲を治國として國際管理の下に置かんとする樣な企てに對しても日滿兩國は絕對に反對すべく、上海事件で列國の特旋を買んで至誠した日本も、特殊にして必死的關係をもつ滿洲に於ては飽迄第三者の容喙を排除せねばならぬのである。コレは一日滿の特殊關係と特殊關係とが然らしめる所であつて日本の存立上絕對的のものと心得て貰はねばならぬのだ。大西リクトン一行の調査團も現在の歐米列國も、滿洲と日本との特殊關係に就き周充分の認識を持つに至らず、吾人は何よりも第一に此の點を追憶千萬なりとせねばならぬ。滿洲の地は日本國民が過去四十年間に互り或は生命に變れぬ苦心と努力とを以て我が民族上國防上の地盤を築き來つたものであつて之を國家藩國から、單なる支那の一地方と見るのが根本から

五

要するに聯盟理事會の態度が蓋し切らなかつたり、或は小國が理不盡なる要求をしたり、支那が日支直接交渉の誠意なく飽くまで極東の問題に歐米諸國の干渉を招出しとを要求するならば到底滿洲問題の圓滿解決を將來に期待し得られず、日本は涙を呑んで最後的態度に出る外はないであらう。さりながら國際聯盟の左樣な義務や所謂「統一ある中央政府」なるものの實現を聯盟として見屆けた上で、滿洲問題に對する聯盟なる問題を發はねばならぬ。そのためには二年滿洲國の成行きを觀察すると共に、ボイコットに終始した支那政府の今後の對日態度日支兩國の三者を等しく首肯せしめ得る策は實はコレ以外に無いのではあるまいか。

の組織であつて、所謂滿洲に對する認識の缺乏を何よりも遺憾に感ずるものと言はねばならぬ。聯盟が此の事實を明確に把握し解決するならば、滿洲問題の解決の如き一擧に快刀亂麻の擧に出らるべき事である。

若し總會に移せば小國が入つて面倒

內田外相、閣議に報告

【東京二十二日發電通】二十二日の定例閣議は午前十一時より首相官邸に開會、荒木陸相以下各閣僚出席、內田外相より國際聯盟理事會の狀況を報告し

聯盟理事會は決定を避けて總會に移さんとする氣配が濃厚である、斯る場合小國側が入つて相當面倒となる恐れがある

と述べ、荒木陸相より滿洲方面の軍事狀況を報告し

滿洲國成立當時の匪賊數は二十一萬あつたが、その後討伐隊の奮戰あり現在北滿四萬、東方三萬熱河二萬七千、奉天附近二萬一千計約十一萬八千位となつた、最近は奉天附近の匪賊中間隊すら

丁士源氏の入國を瑞西政府が拒否

南京政府の策動によつて

【ゼネバ二十三日發電通】國際聯盟理事會を總會として滿洲國の立場を中外に闡明すべき重要使命を帶びる滿洲國代表丁士源氏は巴里經由來てゐるが瑞西政府は氏に對し入國拒絕せるため同氏は巴里で足止めの形である之に南京政府の策動によること明らかで丁士源氏は滿洲國をして何等かの手段を採らしめる樣になつた

妥協の餘地を殘したものか

顧の演說に關する觀測

【ゼネバ二十一日發電通】支那代表顧維鈞の演說が滿洲問題に關する限少なく殆ら日支間の妥協的關係にのみ主力を注いだ點が注目され、一部有力筋の觀測に依ると顧維鈞の意思は飽迄妥協で安協の餘地を殘さんとする意味だらうと見られてゐる

滿洲國承認勸告が各國代表に好感

支那の泣言は默殺

【ゼネバ二十一日發電通】松岡全權の聯盟に對し日本の審査による聯盟の決定は滿洲國の存在を無視する極東問題解決は到底不可能と

謂め非常な困惑に陷つた、支那代表顧維鈞が「日本の不法侵略」を絕叫し滿洲國の獨立的解決は在滿日本軍の撤收と言つてゐるが聯盟もこの支那

の泣き言は全く默殺し會議後の私的會見でも松岡代表の各國に對する滿洲承認勸告が受けてゐる

弱小國を煽動せよ

國民政府が顏に訓電

【ゼネバ二十一日發電通】松岡全權は日本の審査による聯盟の決定は滿洲國の存在を無視する極東問題解決は到底不可能と

謂め非常な困惑に陷つた、支那代表顧維鈞が「日本の不法侵略」を絕叫し滿洲國の獨立的解決は在滿日本軍の撤收と言つてゐるが聯盟もこの支那

の泣き言は全く默殺し會議後の私的會見でも松岡代表の各國に對する滿洲承認勸告が受けてゐる

華府條約署名國の特別會議開催說

新考案の局面打開策

【ゼネバ二十一日發電通】二十二日の聯盟理事會は聯盟をあつさりと

國際時局問題に關する感想

(下) 土橋帝大教授の講演の大要

本米國は「滿洲國」の出現「獨立」は國際法違反の行爲で出來た、日の干涉により、日本の武力行使により出來た、即ち滿洲國は日本の傀儡國家なり」といつてゐる。滿洲國はケロッグ及九國條約に現して違反するから九國條約は支那の領土保全を規定す

るか支那自らの分解作用の結果滿洲國が出來たではないか、自分分解して置きながら領土保全を主張しても出來ない相談だ。國際的に認識したら存在せざるものを認識せといつても出來ない相談である、他人の家の板塀か何か壞したりで危險から家

本年中には解決は困難

特別政治委員會を一月に入り開會か

【ゼネバ二十一日發電通】二十二日の聯盟理事會は聯盟をあつさりと

弱小國を煽動せよ

國民政府が顏に訓電

【ゼネバ二十一日發電通】松岡全權は日本の審査による聯盟の決定は滿洲國の存在を無視する極東問題解決は到底不可能と

謂め非常な困惑に陷つた、支那代表顧維鈞が「日本の不法侵略」を絕叫し滿洲國の獨立的解決は在滿日本軍の撤收と言つてゐるが聯盟もこの支那

の泣き言は全く默殺し會議後の私的會見でも松岡代表の各國に對する滿洲承認勸告が受けてゐる

滿洲國承認勸告が各國代表に好感

支那の泣言は默殺

【ゼネバ二十一日發電通】松岡全權は日本の審査による聯盟の決定は滿洲國の存在を無視する極東問題解決は到底不可能と

謂め非常な困惑に陷つた、支那代表顧維鈞が「日本の不法侵略」を絕叫し滿洲國の獨立的解決は在滿日本軍の撤收と言つてゐるが聯盟もこの支那

の泣き言は全く默殺し會議後の私的會見でも松岡代表の各國に對する滿洲承認勸告が受けてゐる

華府條約署名國の特別會議開催說

新考案の局面打開策

【ゼネバ二十一日發電通】二十二日の聯盟理事會は聯盟をあつさりと

本年中には解決は困難

特別政治委員會を一月に入り開會か

【ゼネバ二十一日發電通】二十二日の聯盟理事會は聯盟をあつさりと

國際時局問題に關する感想

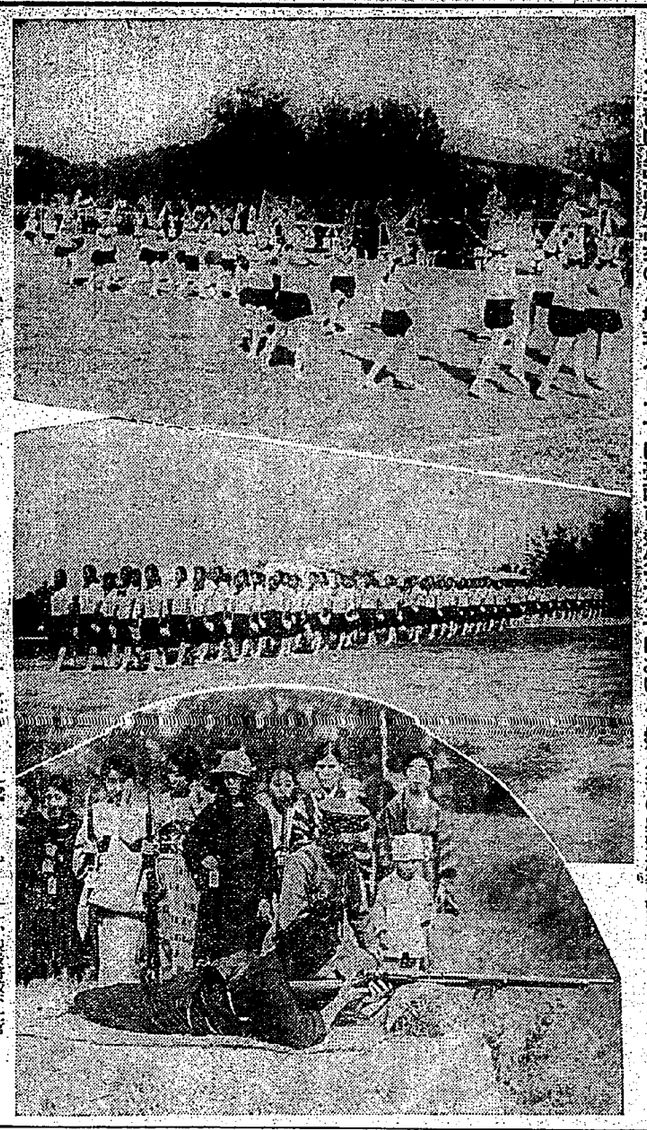
(下) 土橋帝大教授の講演の大要

本米國は「滿洲國」の出現「獨立」は國際法違反の行爲で出來た、日の干涉により、日本の武力行使により出來た、即ち滿洲國は日本の傀儡國家なり」といつてゐる。滿洲國はケロッグ及九國條約に現して違反するから九國條約は支那の領土保全を規定す

るか支那自らの分解作用の結果滿洲國が出來たではないか、自分分解して置きながら領土保全を主張しても出來ない相談だ。國際的に認識したら存在せざるものを認識せといつても出來ない相談である、他人の家の板塀か何か壞したりで危險から家

非常時の秋・朗らかな女性行進曲

◆◇◆◇（上から）臺南第一高女運動會の呼物、ダンス「踊る星」高雄高女の入場式、そして下は臺南市郊外三分子における婦人連の射撃演習會



斥候兵の衝突から展開する大激戰

拂曉の空に轟く銃砲の音

高雄州警察官聯合演習終了

【高雄電話】高雄州警察隊の野外演習は四日拂曉山岳東北方高地に於ける二十二日午前四時半から六時四十五分に至る二時間餘の激戰に於て一先づ中止、隊員は西部隊は山武警部隊を風山小學校に置き西軍は本部を風山公學校に置き東軍は本部を風山公學校に置いて兩軍對峙の態勢をとつたが二十二日午前三時半、軍再び行動を開始、猛烈の

曉暗

を衝いて西軍に奇襲、東軍は敵を風山に誘引し、東軍は大湳東方高地に陣を構へ、西軍は大湳東方高地に陣を構へ、東軍は大湳に主力を集結し、西軍は本部を風山に置き、東軍は大湳東方約二千米の地點より林警官方面の敵陣地に向け突兵部隊を放つて四時五十分西軍歩兵部隊の喊聲と東軍飛行機の襲撃により開戰、大激戰に切り換、銃聲轟々の大氣をふるはしかくて東軍は漸次西軍を駆逐して午前五時半完全に大湳地を占領、東軍は大湳に主力を集結し

敵情

偵察によつて三層に敵の陣地を築き、西軍は大湳を中心として東軍の進撃を阻止、東軍は大湳東方高地に陣を構へ

ラヂオ・ガイド

今明日の番組

十一月廿三日(水) J・F・A・K

午前の部

【五・三〇】國際聯盟會議に關する講演(ゼネバより中繼)
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
今日のお天氣のお知らせ:臺北測候所發表、臺北近郊今朝のお天氣のお知らせ(臺北のみ)家庭料理獻立:お客の來客に際いおもてなし
【一一・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表、放送局報告ニュース

午後の部

【〇・一〇】童謡模樂時間(レコード演奏)遠行歌:ころられぬ花
池上利夫二、時雨ひとときふる雪の窓より見える街の灯は遠い遠の日の夢に似て
時は靜に夢ひのよ
三、口笛吹いて西風水明作詞 江口夜詩作曲 松平不二男
(口笛 小北喜代)
駒を張り 明らかな 青春の唄を 唄ひつつ 行かうよ (以下略)
四、街の日ぐれ 鳥山映二郎作詞 竹岡信幸作曲 栗生ひばり
街の日ぐれは ほのかなものよ 赤いネオンが 點き初める
(ナーデー:鈴木喜代子)
【〇・五〇】氣象通報(臺北のみ)
臺南測候所發表
【一・〇〇】歌謡模樂(臺北)「孝子の狂詩(第一)」(臺北のみ)

本島産米の石抜奬勵について（上）

乾燥に藺使用を奬勵せよ

本年産米移入制限は統制令が中央に於て問題となつてから特に本島の米穀關係者（官廳商人團共）間に於て本島米に就て色々と研究されに至つた結果は、作付面積五千五百六十一甲收穫量五萬四千七百二十萬三千六百八十斤、甲當收量九萬八千百二十斤、步留一割二分七厘五毛として産額六十九萬七千七百四十六萬の豫想となつてゐる、第一回調査に比し作付面積　九十九甲を減じ甲當收量も四千二百七十斤を減じてゐるが、作付減は八、九年期の奬勵關係を主として甲當收量減は豫期の分布不規則にして孫に產地方は八月初に四百粍以上の大雨があつた後四二十四、五日頃八十粍と九月に入り三、四十粍の雨があつた外は全く雨なく今日北部鐵打鑼春來の生育遲れを取返すことが出來なかつたからである

結局產糖　高では第一回豫想の七十四萬一千噸に比し四萬三千二百餘噸の減少を見込まれるに至つたが就中嘉中及蕭子二郡

大日本製糖株式會社の今期蔗園第二回調査の結果は作付面積五千五百六十一甲收穫量見込高五億四千七百二十萬三千六百八十斤、甲當收量九萬八千百二十斤、步留一割二分七厘五毛として產額六十九萬七千七百四十六噸の豫想となつてゐる、第一回調査に比し

作付面積　九十九甲を減じ甲當收量も四千二百七十斤を減じてゐるが、作付減は八、九年期の奬勵關係を主として甲當收量減は豫期の分布不規則にして孫に產地方は八月初に四百粍以上の大雨があつた後四二十四、五日頃八十粍と九月に入り三、四十粍の雨があつた外は全く雨なく今日北部鐵打鑼春來の生育遲れを取返すことが出來なかつたからである

結局產糖　高では第一回豫想の七十四萬一千噸に比し四萬三千二百餘噸の減少を見込まれるに至つたが就中嘉中及蕭子二郡

步留共に　豫期以上となつてゐたので第二回調査の結果は意外に增加する結果となり總產額一百六十萬八千一百十九噸、此內虎尾製糖所百三十三萬三千一百四十四噸を見込まれてゐるが此の產糖高に對してその工場能力は前期に比すれば幾分餘裕ある一面探索區域內に海岸地帶を包攝する關係上、此の方面では例年季節風の爲め甘蔗の登熟を妨げられ易く殊に本年は去十一、二月頃東部洋上を通過した颱風なる

低氣壓の　影響を受け蔗莖節風雨を強く葉を裂かれた爲め糖分低下の感もないではなく寧ろその刈取りを早めた方が得策でもあるので特に虎尾工場の原料を早刈開始が早い方である

帝國製糖の今期蔗園と產糖

一回豫想より四萬三千擔減

帝國製糖の今期蔗園第二回調査の結果は作付面積五千五百六十一甲收穫量見込高五億四千七百二十萬三千六百八十斤、產糖高五十六萬九千六十七噸にして第一回豫想に比し三萬二千噸の減少を見込まれてゐる之を工場別に示すと

	作付面積 甲	收穫量見込 千斤	產糖見込
嘉中及蕭子	二、四二	四四四、五四	四、四四
新竹	八三	四五、二四	四、四四
竹南	八八	四七、四七	四、四四
計	三、四二	三三四、四四	三、四四

米穀統制案對策研究會

關係者を以て組織する

臨時議會費四萬より金國米穀關係費四萬四千圓に減ぜられ即ち米穀統制案は米穀商を潤ぜしむるものであるとて來る二十五日東京に於て全國米穀商關係者を糾合して反對の氣勢を擧げんとして四月、之に反して一時米穀關係者が多かつた本島に於ても決して樂觀すべきでないことが判つて來たので貝山好美氏は二十一日西田殖產局長を訪ねて組織に付き色々意見の交換をなしたが、結局慎重に研究を重ねる必要があるといふに一致し米穀統制案對策研究會なる會を組織することとなつた會員は官と云はず民と云はず米穀關係者並に關係新聞記者を以て組織し其の第一回打合せ會は來る二十四日迄りに正米市場關係合に開催される筈である

政府の玄米貯藏奬勵規定內容

農民が賣應ずるか疑問

【大阪二十二日發本社特電】米穀統制案として農林省は玄米の貯藏奬勵をすることとなり過般の臨時議會でこれに要する經費は本年度豫備費五百萬圓の流用で賄はれたが、これは本年度だけに限らず向う六ヶ年間行ふこととなり人年度も豫備費の流用で賄はれるとの事である、農林省に於ては第一回調査の結果に鑑み、

一、玄米貯藏を奬勵せる府縣に對し奬勵金を交付すること

一、奬勵金は金利負擔料に止め値下りの場合の補償はしないこと

一、貯藏期間は限定しないこと

一、値上りの場合は貯藏を解除しても之れを「ストップ」の下に置くこと

の條件を「百パーセント」に實行する方針で、農林省は

農民の賣應ずるか疑問

と云ふのである、これは一月にこれを公布する筈である、これにより過剩米を引上げ月別平均的にこれを解除して需給の調節しやうと云ふのであるが、最近の米價高に農民が果してこれに應ずるか疑問とされこれを危惧して實施の時期については慎重研究中である

日糖虎尾工場製糖開始が早い

海岸地帶の原料早刈の爲

日糖虎尾工場は原料の豫定通り第一工場は十一月二十六日（前期は十一月二十一日）より開始し四月十六日に終了する豫定、第二工場は十一月一日より開始し四月二十一日終了の豫定となつてゐる、南北港製糖所も虎尾と同じく

海岸地帶　を包攝するので製糖開始は十二月一日、終了四月十四日の豫定で他工場に比し開始が早い方である

「備考」　甲當收穫は嘉中及蕭子一、三二、一〇〇斤、新竹五五、七〇〇斤、竹南七〇、二六〇斤、步留見込　嘉中及蕭子三、八〇%　其他〇、〇%

	甲	千斤	
嘉中及蕭子	三、三二	四四、〇〇	三、四四
新竹	三、四〇	四一、五四	三、四四
竹南	三、三四	四七、四四	三、四四
計	三、三四	四七、四四	三、四四

右の內新竹工場は能力に比し原料收穫高少く原料に餘裕綽々たるものあるので

竹南工場　區域の原料を一部新竹へ移送することとなるかも知れぬと、大體に於ては當期は總工場糖をおろして內地需要に對し一部二部の供給を爲し得る計算となつて居り蔗糖の七十萬噸と云へば前期の約半分に過ぎぬ中及蕭子工場は明年一月廿日に開始し五月初に終了すべく前期の十二月三日開始に比すれば一月半以上繰下げらるゝわけで從つて步留も前期に比し八厘方高く見積られてある新竹工場は二月一日に終了、竹南工場は二月一日に開始し四月二十六日に終了する豫定となつてゐる

爪哇製糖業者委員會

【大阪二十二日發本社特電】過般爪哇砂糖販賣中央機關の設置可否につき蘭領東印度糖業者委員會は昨日開會し爪哇糖業者委員會は十七日最終案を得デグレイエフ總會に提出した、同案には糖業關係の失業救濟基金を設置して砂糖販賣業者間に砂糖生產業者に分擔金を課する案を含むものである

臺中米價

臺中米價（廿二日）

蓬萊米一期六、九七錢、二期七、三五錢、丸糯一期八、〇五錢、在來米九、一〇錢（前日比變動なし）出來高丸、五四一袋（米市出來高）

臺北米價

臺北米價（廿二日）

蓬萊米一期六、九〇錢（前日比變動なし）出來高一、一〇〇袋（米市出來高）

臺南米價

臺南米價（廿二日）

蓬萊米一期六、九〇錢（前日比變動なし）出來高一、一〇〇袋（米市出來高）

臺灣產糖

米穀檢査と實行上の難問題

米穀檢査との連絡に多大の支障が生れやう

今期に率先して石抜米を出すべく發てより色々と計畫を立てて居た北投土林產米改良組合では此の程北投に於ける產、土林に二袋の石抜機◇…近日中に臺北州立會の下で石抜總製作袋出出氏が精密なる試驗研究をなした上すべに石抜實施にとりかかるさうである、依つて旬日を出でずして四組合目投の特選石抜に屆出でずして四組合目投の特選石抜に屆出でずして四組合目投の特選石抜に屆

婦人と家庭

血液型の話 (七)

醫學士・醫學博士 丸山芳登

人種學と血液型

人類學上の研究から人種の數が幾つあるかとか、別何なる地方から起つたものであるか、それは吾々種族である以上なる課題であつて人類學や遺傳學から推定されてゐるが、尚ほ研究の餘地は多いが、其後世界の經濟上、人口の增加につれ交通の發達につれ生活しやすい爲めに西に東に移動し、其間次から次へと種族が行れて現今の樣に多數の人種となつたものであらうと思ふ。血液型の發生機轉には、殿始的の血液型A、O型であつてA型やB型はそれから

偶變した

ものであらうと云ふ說。

Oの各型が生じたものであるとの學說あるが、それは現も角現在の各人種間に分配されてゐる四つの血液型の百分率は現在同一なものであるか否か此點に關しては、そして之を實驗し、そして人種によつて各種型を有する率を發見した人種間に於ける率を發見したことは、人種學上の研究に役立つ事大なるものである。氏は一九一八年後の歐洲大戰の未期に

パルカン

半島諸國を中心とした歐洲大戰の各人種間に分配されてゐる四つの血液型の百分率は現在同一なものであるか否か此點に關して之を實驗し、そして人種によつて各種型を有する率を發見した人種間に於ける率を發見したことは、人種學上の研究に役立つ事大なるものである。氏は一九一八年後の歐洲大戰の未期に

各血液型

三九%、A型四三%、B型一二%、AB型六%の比率だと云ふ。そして人種間に於ける百分率は現在同一なものであるか否か此點に關して之を實驗し、そして人種によつて各種型を有する率を發見した人種間に於ける率を發見したことは、人種學上の研究に役立つ事大なるものである。氏は一九一八年後の歐洲大戰の未期に

係數であ

つたり、或は遺傳學上の關係から出發するのが正當であるとの學說が出て來たりして、各人種間に分配されてゐる血液型の百分率は現在同一なものであるか否か此點に關して之を實驗し、そして人種によつて各種型を有する率を發見した人種間に於ける率を發見したことは、人種學上の研究に役立つ事大なるものである。氏は一九一八年後の歐洲大戰の未期に

二・〇以上の係數であ

つたり、或は遺傳學上の關係から出發するのが正當であるとの學說が出て來たりして、各人種間に分配されてゐる血液型の百分率は現在同一なものであるか否か此點に關して之を實驗し、そして人種によつて各種型を有する率を發見した人種間に於ける率を發見したことは、人種學上の研究に役立つ事大なるものである。氏は一九一八年後の歐洲大戰の未期に

次の

十一型に

分類してゐるから御參考までに紹介しやう。

I型　エスキモー人、北米印度人
II型　英國人、アイスランド人、グリーンランド人、ベルギー人
III型　伊太利人、和蘭人、瑞典人、蘭國人、スカンチナビア人、ギリシア人、佛蘭西人、獨逸人
IV型　日本人、南部支那人、トルコ人、ハンガリー人、ブルガリア人、セルビア人、小亞西亞人、波蘭人、英國人、猶太人
V型　アラビア人、印度人、アメリカ黑人
VI型　キリギス人、露西亞人、ルメーネ人
VII型　支那人北部、蒙古人、マダガスカル人
VIII型　ジプシー
IX型　フキリピン人、安南人、スマトラ人、ジャバ人、スマラ在留支那人
X型　朝鮮人、蘭領人
XI型　羅洲人、アイヌ人

町田氏が右の分類に使用した材料には私から見ると

意に滿た

ぬものもあるが、大體に於て各人種は右の樣な相似類をもつてゐる筈は事實である。然し此類型分配率が似てゐる人種であるからと云つて新民族は同一系統であるとは速斷出來ぬと共に又似て居らぬからと云つてそれが發達系統の違ふ人種であるとも云へぬ事情が伏在してゐる事に注意を拂はねばならぬ。前の表から例をとるならば日本人はトルコ人、ハンガリー人と何等關係のない國民であるに拘らず之等の國民と同類型類

分配率の

類型が同じであるのは、遠先にもつてゐた血液型の遺傳現象が互ひに酷似してゐたと云ふに過ぎないだらうと思ふ。又同じ日本人であつても熊本縣五家荘の樣な狹い範圍で結婚を繰返してきた部落は著しく異なつた血液型分配率を現はしてゐる。それであるから血液型分配率だけを見て人種系統を判斷する事は文化の低い民族などを

取扱ふ際

には殊更慎まねばならぬ事と思ふ。

美點の多い日本服の長所

—洋裝萬能といふのは—早計もはなはだしい

三輪田元道

近來の女性が著るしく洋裝する樣になつたことは一ある點から云へば喜ばしいことと思ひますが、私は屢々、機會、機生、機能、機能、機能

停戰協定に背いて
支那、吳淞砲臺を修理
二十珊砲十數門搬入の形跡
日本、調査を要求せん

【上海二十一日發電通】支那側は最近停戰協定に背き祕かに吳淞砲臺を修理し二十珊砲十數門を搬入した形跡あり、我當局は眞相を確めつつあり、實證あり次第共同委員會立會調査を要求する筈

臺灣神社へ建功神社へ
幣帛供進使や夫々參向
文武高官連も參列

二十三日の新嘗祭に當り臺北市神社及び建功神社に於て左の通りそれぞれ午前八時より式典が擧行される

臺灣神社には總督府側から平塚總務長官が總督の名代として參向し桑畑上り榮れる幣帛料を奉奏し

建功神社には總督代理渡辺友部總務局長、陸軍側から岡部師團長が參向し總督府より榮れる幣帛料を奉奏する筈

總參謀長は神社を通じて文武高等官、各官廳代、府、州市議會代、市市長代、恩賜財團代、赤十字社代、愛國婦人會代、在鄉軍人會代等の列席し神社には有の外祭神の遺族が參拜し御同神社には總督代理が參拜し

宜蘭神社へも幣帛供進使

本日の新嘗祭に當り臺北州では知事代理として岡敬春總務を宜蘭神社の幣帛供進使として參向せしめることとなつたので同總長は二十一日午後零時四十八分臺北發列車で宜蘭に向かつた

海拉爾の邦人一週間内に釋放
小松原大佐から入電

【ハルビン二十二日發電通】小松原大佐發、滿洲特務機關入電、海拉爾以東の邦人は目下海拉爾に集結中で同地の婦女子非戰鬪員は一週間内に歸國さるべしと、小原場の樞上に擧げ後の宣戰合同會議、川越長官の生命を賭し重光偏の重責に鑑捕され上海派遣軍

蘇炳文軟化か
金市長への電報

【チチハル二十一日發電通】我軍の拜呂占領以來蘇炳文の態度軟化の徴あり二十一日朝九時半チチハル市長金毓黻氏に「同時海拉爾に來るか」電報の上に歡迎す」と電報して來たるべしと」と電報して來た

美年子女王の御結婚勅許
二十二日正式に

【東京二十一日發電通】北白川宮美年子女王殿下と立花侯爵令嬢千鶴子との御結婚の儀は二十二日正式に勅許あらせられた

駒井參議令孃滿洲野さんの舞踊

七日飛行會館に於て第一回公演會を催すことになつた滿洲野子さんは駒井氏の次女にして氏が大臣の研究に專心し國初から此の時からロシア人舞踊家にメンスを習ひ始め三年前から師匠藤原藤枝さんの指導を受けてゐたが、目下公演を目にしてお茶水文化アパートにあつて練習をつづけられてゐる（寫眞は「庭の千草」を踊る滿洲野子さん）

滿洲國の生みの親とも云ふべき參議駒井德三氏（前國務長官）の令嬢滿洲野さんは舞踊に堪能であるが今度舞踊家として身を立てることになり來る十二月七日第一回公演會を開催することなつたが、氏が大臣の研究に專心し國初から此の時からロシア人舞踊家にメンスを習ひ始め三年前から師匠藤原藤枝さんの指導を受けてゐたが、目下公演を目にしてお茶水文化アパートにあつて練習をつづけられてゐる

東京地方裁判所に重大問題が惹起
宇野、田中、清水の三氏は重大責任を免かれず

【東京二十二日發電通】東京地方裁判所の有罪判決に關し、宇野、田中、清水の三氏は重大責任を免かれず

爆彈犯人尹奉吉
大阪で銃殺に決定
二十日衛戍刑務所に收容

【大阪二十二日發本社特電】本年四月二十日天長の佳節に當り上海新公園に於て行はれた我國朝野の祝賀會場に爆彈を投じ白川大將、重光公使の有力者を始めはじめ全國民を戰慄の極に陥つた朝鮮人本籍忠清南道禮山郡禮山面當時上海仏租界パイロン路尹奉吉（こは朝鮮に於て直ちに我國に送還され同夕刻大阪衛戍刑務所に收容された

四日間の賣上
二萬一千圓
景氣のよい珊瑚市

【基隆電話】基隆における本年歲末の珊瑚市は十八日より二十二日迄五日間に亘り魚市に於て行はれてゐるが二十一日迄四日間を通算し賣上高は約三萬二千五百圓となり昨年同期四萬五千圓には遙に及ばずとされ當初想像に比し約四割の減少となり云はる景氣を示してゐる而して之による本年の總賣取高は三十萬圓に上る筈で特に去る十月末日採取の分約二萬圓は投機外のものとして特別收入となつたものでそれに伴ふ市内はかなりの潤ひを見るものとされてゐる

中川總督
廿八日退京
十二月一日基隆著歸任

【東京二十二日發電通】臺灣中の中川總督は來る二十八日午後一時東京發列車で出發し山口縣宇部に立寄り翌廿五日上京の上二十九日午前九時半門司發の鹿兒島丸に便乘歸任することとなつた、基隆着は十二月一日

新莊街で街民大會
郵便局舍問題其他で
臺北州新莊街にては二十三日午後

授産事務打合會
廿八日から警務局で

警務局理蕃課では來る二十八日から三十日まで三日間警務官會議において第一回州廳授産事務打合會を開催することとなつた、出席者は各州廳理蕃技手十二名で警務局から局長、理蕃課長、國勢調査課、殖産課、各係主任及廳舍係員國勢調査係員、第一日は午前十時開會、局長訓示の後諸問題、第二日は午前九時開會、法令問題、第三日は午前九時開會、打合事項、警務局、殖産部、商工部、土林廳樟腦試驗支所、臺北州立農事試驗所の視察をなす

臺灣神社
例祭に當り榮列

臺北市永樂町三丁目十八番地、電話の基隆市長、理事は二十二日午後五時四十五分頃自宅二階ベランダから誤つて窓前路を墜打死した、其の頃知事が同宅に居合せ同部屋に居合せ同部屋に居合せ同部屋

漢文臺灣日日新報

排貨爲正當自衛方策
中國統一破日本征服世界之夢
顧中國代表演說

二十一日、華府電。國際聯盟理事會。午後四時五分再開。中國代表顧維鈞演說。氏高唱罷市爲自衛行動之外。別無新味。議場有欄干之既。演說內容。乃對於律敎報告。余英能以意譯稱讚之。而入本論之光。余爲調查團參與員。在滿洲之間。比日本參與員於中國有自由立場。過於嚴重監視及受行動之制限。深以爲憾。余正式發明之前。松岡代表演說。望諸我作一二非公式發明。若吾等不信日本代表所語諸說。則人誤信爲溫循日本。被殺惡連之中國混亂狀態。如果眞實。而合德法兩國軍事行動。得謂之正當宣言引川後。轉言排貨問題。排貨乃中國正當自衛的方策。中國政府。不得不默過之。中國以平和忍耐爲政策。故取此平和的反抗公式。此種壓迫。所以更爲人道的者。在乎武力相抗時。不致流血之慘。及人命之損傷也。現在情勢。中國政府。欲統制罷市。保障實行之事。實不可能。然中國政府不爲之。乃其政策公正及堅確之證佐。余演說畢終。特再申明日本所謂大陸擴張政策將由亞細亞。漸次以征服世界爲目的。余於律敎報告中。發見滿洲情勢所關之中國主張大部分。受其支持。

一舉例。謂日本攻擊中國領土並行政權保全。於近代史上。大正十一年勅令第四百七號（施行於臺灣之法律特例所關之件）中改正之件。

一、水爲人戶籍所關事務使帶守。警察署長。警察分署長或巡長辦理之件。

一、水爲人戶籍所關之件（律令案）

中外要電
閣議前諒解至難

齋藤首相。至爲支持內務省案者。以三土鐵相。鳩山文相等政友會出身閣僚。雖同非常時時局。而爲一局部問題之治水事業。排除政府多數懇請。固持自說。不考慮內閣運命之態度。視爲有何等策謀者。二十二日午前九時半。三土鐵相。同四十分。高橋藏相訪齋藤首相。齋藤高橋三土三相樂田書記官長等參集。爲並大協議。而三土鐵相。因政友會態動及鳩山文相。南遞相等政友系閣僚之支持。態度硬化。以共自說。不易曲就。高橋藏相應答。以雖云大事前之小事。而主張不得動。然至二十二日之閣議開會。或不能諒解云。

支持鐵相說擴頭

政友會。當初爲地方關係支持內務省案。以促三土鐵相之反省。其後黨內出理論上。以藏相之主張爲至當。鳩山。南兩相。贊成三土鐵相說。此際積極的支持內務案。然須考慮黨出身閣僚陷于窮地。結局暫時靜觀形勢。

南政府對聯盟策

財政部長宋子文。于聯盟會議時。爲開外交委員會二十一日午前十一時。由上海乘飛行機來京。就聯盟上策諮。

國民政府之聯盟對策。依既定方針。使代表部應酬之。並演講臨機應變措置。若由代表部請訓時。則開特別委員會。以決定方針。

國民政府長文電

對帝國政府。意見書發表。國民政府。二十一日午後三時。開臨時特別外交委員會。就對策協議後。立對華府代表部。發送長文訓電。

山本內相固執自說

三土。山本兩相會見。不發見妥協點而別。政府欲定對二十二日預算閣議之態度。柴田書記官長。二十一日深夜。訪山本內相。聽取意向。山本內相。主張三土鐵相。前於閣議所主張。固屬有理。然內務省提案之時局匡救治水費。乃鑑地方實狀。認爲必要。且八年度分不過百五十萬圓。十八年間繼續事業。總額三千萬圓。鐵相雖云將來財政計畫。既同意二十億三千萬圓之豫算。若作閣僚。雖如何發言皆無可。然主務大臣。既負責任提案。大藏大臣亦承認。而閣僚欲覆沒之。實未有此前例。余以主務大臣。不得容鐵相之意見。

乞傳達於首相。柴田書記官長。乃訪齋藤首相。告以山本內相之意。協議結果。首相絕對支持內相之說。臨二十二日之閣議。柴田官長。更訪永井拓相。而說明之。拓相亦表贊成

海事法實施
來年四月
手續碎商就緒

二十二日、東京特電。國改正海事法。遞信省令及督府令等。廢行手續諸規定。對遞信省磋商。業已就緒。府令公布期。俟深川部長歸臺決定之。順該法實施期。定來年四月。年度末實施。亦來可知。若實施後。勿論船舶在臺灣之貿船。發動機船。帆船。漁船等。得自由出入于內地各港。

中川總督
廿八日發東京
按一日抵臺

二十二日東電。中川總督訂來二十八日下午一時。發東京驛乘富士號西下。途中到其鄉里山口縣富野參拜祖墳。二十九日正午搭門司出帆蓬萊丸歸臺。按十二月一日。可抵基隆。

竹州客人三百餘戶
移居嘉義不果
市郡下農夫一番驚愕

本年夏間。暴風南北部最烈新竹州下田園。被洪水傷害者。十居其七。且遭害程度甚大。須費莫大工金始能復舊。同州下農家。多爲客人。皆謂際此極度不況。以其花去復費。蔗間蔗義方面。土地肥沃。在來蹊耕額低廉。亦有僅以旱晚穀。與業主瓜分而已。但人得利甚多。雖客人賤耕。仍不發展地金。故自九月以來。至嘉義者三百餘戶。雖有同地客人。代爲斡旋。奈賤耕契約期未滿。無從預耕。現已陸續回歸新竹。而嘉義市郡下農夫。亦皆驚愕注意。四次樹國旗。畢由內海知事國雜之林。發決定研究與奉讀令旨。及齊唱奉答歌之旅史科。於二十一。二兩日開。在本年視爲當番校之臺北第三高女。開研究會。出席者。臺灣教育會代理校赤堀學務課長。全島中等學校歷史科擔當教諭五十餘名。傍聽者三十餘名。第一日之二十一日。自午前八時。至十時有當番校三高女士原教諭之國史。崇成教諭之西洋史。賀地授業。次赤堀學務課長。就歷史科之重要性。與擔任教師之覺悟。爲一場講演後。自十時二十分至正午。有賀地授業之批評研究。午後一時。至四時。移入各校。協取事項研究。就須要如何教授歷史。始得振興國民精神乎。甲論乙駁。各自開陳其所信之教授法。然後散會。第二日之二十二日。續自午前八時起。至九時半。有臺北高等學校教授庄司萬太郎氏。就英。美。德之中等教育。與歷史教授之實際。爲有益講演。次移入各校。提出問題之磋商。關於歷史教授。且體的協議後。至午後四時半。始於盛會裡散會。

臺灣關係
閣議決定事項

二十二日東京電。二十二日閣議。決定如左。

滿洲承認
各代表好感

二十一日華府電。松岡全權代表之演說。約一時間四十分。午後五時五十分（日本時間二十二日午前一時五十分）終了。會議散會。二十三日。決定午後三時半再開